

若者の自動車離れの真偽とその原因

武蔵大学経済学部経営学科4年

学籍番号 1172118

氏名 中村公哉

東郷ゼミ所属

S1172118@st.musashi.ac.jp

提出日 2021年1月6日

Abstract

日本では2000年代に入ってから若者の車離れという言葉が使われ出したとされている。メディアやインターネット上で比較的目にする言葉であるが、実際に車離れとはなにを指しているのか、本当に若者のみが車離れをしているのか、そして車離れの原因は何かといったことがこのテーマを取り扱う人によってさまざまであり、この分野に関する先行研究にも乏しい。そこで本論では車離れを自動車所有の有無で判断し、公的機関のデータを用いて消費者理論のアイデアを応用してその実態と原因を探った。その結果、車離れは若者のみならず全世代的に進行しており、消費行動の結果として車離れが進行してきたことがわかった。